



欠席連絡は
こちらから

はし 虹のかけ橋

第51号

発行 校長

小島かはたれ子ども俳句コンクール

由利本荘市、にかほ市の四年生以上の小学生が応募し、千八百五十四の句が集まりました。まず、その中から二百句を選び、更に二次選考で百句に絞られます。この時点で入賞となります。本校から百句の中に選ばれた作品は、次の通りです。【写真は表彰式】



【奨励賞】

まどごしに 紅葉ひらり まいおちる

鈴木 羨佳 (六年)

【チャレンジ賞】

秋の朝 もみじちりゆく 子吉川

佐々木葉奈 (四年)

夏の雲 わたあめみたい おいしそう

渡辺 桜 (四年)

炎天下 ぼうしと水とう 必需品

佐々木咲紅 (五年)

春がきた 恋の始まり 青春だ

渋谷 旺都 (五年)

月の下 秋刀魚がかがやく 日本海

橋本 諧 (六年)

入賞おめでとうございます。声に出して読んでみてどんな光景が目に見えてきますか？

もう少し話を続けます。審査員の先生が、良い句を詠む方法としてのコツを教えてくださいました。

- 一 写生をするように見たことを素直に詠みましょう
- 二 五感(見る・聞く・嗅ぐ・味わう・触る)を使って感じたことを詠みましょう
- 三 直接でなく間接的な表現で心情を詠みましょう
- 四 体験したことを具体的に詠みましょう

「五感を使う」というワザは、作文でも言えることです。最初にくをしました。次にくをしました。という「したこと」だけをつなげるのではなく、五感を使って見えたもの、聞こえた音、料理の匂い、食べてみた味、触ってみた手触りなど、感じたことが読み手に伝わるように表現することが大事です。「うれしかったです」という直接的な言葉を使わないで、そのうれしさを表現する、これが間接的な表現です。そのためには、言葉をたくさん知っていないければなりません。例えば、

雨が○○降っています。

この○○の中に、いくつ言葉を入れられますか？雨の降る様子には多くの表現があります。たくさん知っていると、変化に富んだ文章が書けますよね。



作品ができたら、何度も音読してみると、読む人にどう伝わるか、どんな風景や様子が浮かんでくるかが分かってきます。俳句を詠む(作る)ためには、自分の心を磨き、感性を敏感にすることが大切です。このことでした。ちなみに、今回の入賞作品で、私が一番気に入ったのは、この一句です。

干し柿や まだかまだかと 待つ子ども

食べ頃を待ちわびるウキウキ感が伝わってきます。

6年生の皆さん、今までありがとう！

2月27日（火）「6年生ありがとう集会」が開かれました。3・4年生が作ってくれた花々がきれいに飾り付けされた体育館で、5年生が中心になって進められました。

最初に、6年間の思い出がクイズ形式にして出題されました。答え合わせの合間に、6年生には突撃インタビューがあり、関係のある質問に答えていました。

「ありがとうムービー」では、各学年の工夫を凝らした映像から、6年生に感謝の気持ちを伝えたいという気持ちがあふれていました。1・2年生が作ってくれた首飾りを下げ、在校生からのエールを受けた6年生からは、お返しに「手作りカレンダー」と「ぞうきん」のプレゼントをもらいました。

この行事が終わると、あとは卒業式まで一直線です。集会を終えた6年生は、しみじみとした表情で、その日1日首飾りをしたままの子もいたそうです。お互いの気持ちが通じ合った、いい時間を過ごすことができました。



3月



- 1日（金）家庭調査票配布 PTA学年運営委員開票
- 5日（火）子ども会 → 12日（火）に延期
- 7日（木）※5校時限 研修会議
- 11日（月）職員会議 家庭調査票提出メ切
- 13日（水）卒業式予行

- 14日（木）卒業式準備 ※1、2、3、6年は13:30下校 4、5年は式場準備のため14:50下校
- 15日（金）卒業式 ※1～3年は休み
- 18日（月）※5校時限 後期会計監査
- 19日（火）※5校時限
- 20日（水）春分の日
- 21日（木）修了式 大清掃 ※5校時限
- 22日（金）春季休業（～4/4まで）
- 23日（土）教職員人事異動新聞発表
- 27日（水）離任式（普通通り登校・10:50下校予定）
- 28日（木）大内中学校1日入学



※1～5年生の新学期登校日は4月5日（金）からです。